

各位

会社名 太洋基礎工業株式会社
代表者名 代表取締役社長 加藤 行正
(JASDAQ コード1758)
問合せ先 管理本部長 庄田 政義
電 話 052-362-6351

第三者割当による自己株式の処分に関するお知らせ

当社は、2021年3月12日開催の取締役会において、以下の通り瀧上工業株式会社（以下、瀧上工業）を処分先とする第三者割当による自己株式の処分（以下、本自己株式処分）を行うことについて決議しましたので、お知らせいたします。

記

1. 処分の概要

(1) 払 込 期 日	2021年3月30日
(2) 処分する株式の種類及び数	普通株式 20,800株
(3) 処 分 価 額	1株につき 4,760円
(4) 調 達 資 金 の 額	99,008,000円
(5) 処 分 予 定 先	瀧上工業株式会社 20,800株
(6) そ の 他	本自己株処分については、金融商品取引法に基づく有価証券通知書を提出しております。

2. 処分の目的及び理由

処分予定先である瀧上工業は、橋梁・鉄骨事業の分野で設計・製作・施工の専門技術を有する会社であり、当社の建築事業、特殊土木工事等事業における技術協力及び施工協力を行う体制を構築することを目的としております。また、同社との関係を強化し、相互に株式を取得・保有することが安定した経営基盤を確立するものと考え、当社は立会外取引により瀧上工業の株式を既に取得しており、本自己株式処分により当社が保有する自己株式を瀧上工業に割り当てることといたしました。

3. 調達する資金の額、使途及び支出予定時期

(1) 調達する資金の額

① 払込金額の総額	99,008,000円
② 処分諸費用の概算額	1,500,000円
③ 差引手取概算額	97,508,000円

- (注) 1. 処分諸費用の概算額には、消費税等は含まれておりません。
2. 処分諸費用の概算額の内訳は、弁護士費用、有価証券通知書等の書類作成費用です。

(2) 調達する資金の具体的な使途

本自己株式処分については、当社の経営戦略に基づく瀧上工業との関係強化を目的とするものであり、本自己株式処分により調達した資金については、2021年2月18日に取得した同社の株式取得代金により減少した運転資金に充当する予定です。

4. 資金使途の合理性に関する考え方

今回の本自己株式処分により調達する資金は、実質的に瀧上工業の株式取得に充当しておりますので、当社と瀧上工業の取引関係構築、取引関係強化を推進していくこととなり、当社の企業価値の向上、ひいては既存株主への利益にも繋がるものと考えられ、本自己株式処分により調達する資金の具体的な使途については合理性があると判断しております。

5. 処分条件等の合理性

(1) 払込金額の算定根拠及びその具体的内容

上記処分価額については、2021年3月12日開催の取締役会決議日の直前営業日である2021年3月11日の株式会社東京証券取引所における当社株式の終値である4,760円といたしました。

本自己株式処分に係る取締役会決議日の直前営業日の終値を基準としたのは、取締役会決議日直前の市場株価であり算定根拠として客観性が高く、かつ合理的であると判断し、処分予定先と協議の上決定したものです。

上記理由により、当該処分価額は特に有利な処分価額には該当しないと判断いたしました。なお、上記処分価額につきましては、取締役会に出席した監査役3名全員（うち2名は社外監査役）からも、上記算定根拠による処分価額の決定は適正・妥当であり、かつ日本証券業協会の「第三者割当増資の取扱いに関する指針」に準拠したものであり、特に有利な処分価額には該当しない旨の意見を得ております。

尚、処分価額4,760円は、本取締役会決議日の直前営業日までの1ヶ月間（2021年2月12日から2021年3月11日）の終値平均値4,742円（単位未満四捨五入。終値平均につき以下同様）に対し0.38%のプレミアム、同3ヶ月間（2020年12月14日から2021年3月11日）の終値平均値4,867円に対し2.20%のディスカウント、同6ヶ月間（2020年9月14日から2021年3月11日）の終値平均値4,888円に対し2.62%のディスカウントとなります。

(2) 処分数量及び株式の希薄化の規模が合理的であると判断した根拠

本自己株式処分に係る株式数は、20,800株（議決権数208個）であり、これは2021年1月末時点の当社の発行済株式総数819,600株に対して2.54%（総議決権数6,649個に対して3.03%）の割合に相当し、一定の希薄化をもたらすこととなります。しかしながら、当社と処分予定先が資本関係を構築し、信頼関係を強固にすることで、関係構築及び関係強化が推進され、当社の企業価値の向上に繋がるものと考えており、処分数量及び株式の希薄化の規模は合理的な水準であると判断しております。

6. 処分予定先の選定理由等

(1) 処分予定先の概要 (2020年12月31日現在。特記しているものを除く。)

①	名 称	瀧上工業株式会社		
②	所 在 地	愛知県半田市神明町一丁目1番地		
③	代表者の役職・氏名	取締役社長 瀧上 晶義		
④	事 業 内 容	橋梁・鉄骨・鉄塔、その他鋼構造物の設計・製作・施工及び、これらに附随する一切の工事		
⑤	資 本 金	1,361百万円		
⑥	設 立 年 月 日	1937年1月28日		
⑦	発行済株式総数	2,697,600株		
⑧	決 算 期	3月31日		
⑨	従 業 員 数	(連結) 387名 (2020年3月31日現在)		
⑩	主 要 取 引 先	国内の法人		
⑪	主 要 取 引 銀 行	三菱UFJ銀行		
⑫	大株主及び持株比率 (2020年9月30日現在) (注1)	瀧上精機工業株式会社	20.23%	
		BlackCloverLimited (常任代理人 三田証券(株))	5.38%	
		株式会社ジーク	4.99%	
		瀧上 茂	4.79%	
		株式会社三菱UFJ銀行	4.71%	
		日本製鉄株式会社	3.84%	
		ビーエムキャピタル合同会社	3.50%	
		株式会社メタルワン	3.34%	
		エムエム建材株式会社	3.13%	
		瀧上 晶義	2.30%	
⑬	当事会社間の関係 (注2)			
	資 本 関 係	当社が保有している株式の数 (持株比率)	19,400株 (0.88%)	
		処分予定先が保有している当社の株式の数	0株	
	人 的 関 係	該当事項はありません。		
	取 引 関 係	該当事項はありません。		
	関 連 当 事 者 へ の 該 当 状 況	該当事項はありません。		
⑭	最近3年間の経営成績及び財政状態 (単位:百万円。特記しているものを除く。)			
	決算期	2018年3月期	2019年3月期	2020年3月期
	連 結 純 資 産	35,774	35,714	34,352
	連 結 総 資 産	43,281	44,474	41,753
	1株当たり連結純資産(円)	16,393.83	16,365.71	15,738.09
	連 結 売 上 高	15,838	15,489	16,318
	連 結 営 業 利 益	861	284	129
	連 結 経 常 利 益	1,105	628	415
	親会社株主に帰属する 当期純利益	822	446	103
	1株当たり連結当期純利益 (円)	376.76	204.68	47.34
	1株当たり配当金(円)	110.00	100.00	100.00

(注) 1. 発行済株式 (自己株式を除きます。) の総数に対する保有株式数の割合を記載しております。

(注) 2. 提出者と割当予定先との間の関係の欄は、本自己株式処分に係る取締役会決議日の直前営業日である2021年3月11日現在におけるものであります。

※ 処分予定先である瀧上工業は、東京証券取引所第二部に上場しており、同社が株式会社東京証券取引所に提出したコーポレート・ガバナンスに関する報告書（最終更新日2020年6月26日）に記載された「I V内部統制システム等に関する事項2. 反社会的勢力排除に向けた基本的な考え方及びその整備状況」において、企業行動規範の中に「反社会的行為への関与の禁止」を明記し市民社会の秩序や安全を脅かす反社会的勢力に対して毅然とした態度で臨み、一切の関係を遮断するとしており、同社及びその役員が反社会的勢力とは関係ないものと判断しております。

(2) 処分予定先を選定した理由

処分予定先である瀧上工業は、橋梁・鉄骨事業の分野で設計・製作・施工の専門技術を有する会社であります。2020年5月中旬に取引銀行より紹介を受け面談を重ねてまいりました。当社の建築事業、特殊土木工事等事業における技術協力及び施工協力を行ううで相乗効果を発揮できること。また、今後、同社との関係を強化し、相互に株式を取得・保有することが安定した経営基盤を確立するものと考え、同社を本自己株式処分の処分予定先として選定したものであります。

(3) 処分予定先の保有方針

当社は、処分予定先より、本自己株式処分による株式の取得は当社との関係強化を目的とした投資であり、長期的に継続して保有する方針であることを口頭で確認しております。なお、当社は処分予定先から、処分予定先が払込期日から2年以内に本自己株式処分により処分される当社普通株式の全部又は一部を譲渡した場合には、その内容を当社に対して書面により報告すること、当社が当該報告内容を株式会社東京証券取引所に報告すること、並びに当該報告内容が公衆の縦覧に供されることに同意することにつき、確約書を受領する予定であります。

(4) 処分予定先の払込みに要する財産の存在について確認した内容

瀧上工業が2021年2月12日に東海財務局長宛に提出している第84期第3四半期報告書（2020年10月1日乃至2020年12月31日）に記載の四半期連結貸借対照表により、瀧上工業において本自己株式処分の払込みに必要かつ十分な現金預金（11,063百万円）が確保されていることを確認しております。

7. 処分後の大株主及び持株比率

処分前（2021年1月31日現在）		処分後	
豊住 満	38.52%	豊住 満	37.35%
太洋基礎工業取引先持株会	5.68%	太洋基礎工業取引先持株会	5.51%
株式会社愛知銀行	4.51%	株式会社愛知銀行	4.37%
岐阜信用金庫	3.28%	岐阜信用金庫	3.18%
太洋基礎工業従業員持株会	3.02%	瀧上工業株式会社	3.03%
株式会社三東工業社	3.01%	太洋基礎工業従業員持株会	2.93%
山田 知史	2.04%	株式会社三東工業社	2.91%
豊住 伸一	1.80%	山田 知史	1.98%
豊住 清	1.59%	豊住 伸一	1.75%
鈴木 武	1.53%	豊住 清	1.54%

- (注) 1. 上記表には、当社所有の自己株式を含めておりません。
 2. 持株比率は、発行済株式（自己株式を除きます。）の総数に対する保有株式数の割合を記載しております。
 3. 処分後の大株主及び持株比率については、処分前の大株主及び持株比率に、本自己株式処分による株式数を加えて算出したものです。

8. 今後の見通し

本自己株式処分は、当社の建築事業、特殊土木工事等事業における技術協力及び施工協力を行う体制を構築し、今後の安定的な事業基盤構築を図るため、中長期的に企業価値の向上に資するものと考えておりますが、本自己株式処分による関係強化が当期の業績に与える影響は軽微です。

9. 企業行動規範上の手続きに関する事項

本自己株式処分は、①希薄化率25%未満であること、②支配株主の異動をとまなうものではないことから、東京証券取引所の定める有価証券上場規程第432条に定める独立第三者からの意見入手及び株主の意思確認手続きは要しません。

10. 最近3年間の業績及びエクイティ・ファイナンスの状況

(1) 最近3年間の業績

	2019年1月期	2020年1月期	2021年1月期
売上高	10,750百万円	11,853百万円	13,308百万円
営業利益	434百万円	591百万円	593百万円
経常利益	491百万円	634百万円	660百万円
当期純利益	351百万円	479百万円	435百万円
1株当たり当期純利益	501.85円	708.73円	654.87円
1株当たり配当金	100.00円	100.00円	100.00円
1株当たり純資産	9,752.90円	10,568.50円	10,967.58円

(2) 現時点における発行済株式総数及び潜在株式数の状況 (2021年1月31日現在)

	株式数	発行済株式総数に対する比率
発行済株式総数	819,600株	100%
現時点の転換価額(行使価額)における潜在株式数	-株	-
下限値の転換価額(行使価額)における潜在株式数	-株	-
上限値の転換価額(行使価額)における潜在株式数	-株	-

(3) 最近の株価の状況

① 最近3年間の状況

	2019年1月期	2020年1月期	2021年1月期
始値	6,800円	6,070円	7,860円
高値	7,500円	9,990円	8,440円
安値	5,500円	4,860円	4,110円
終値	6,180円	8,250円	4,810円

② 最近6か月間の状況

	10月	11月	12月	1月	2月	3月
始値	4,980円	4,885円	4,805円	5,040円	4,805円	4,840円
高値	4,990円	4,920円	5,160円	5,090円	4,845円	4,840円
安値	4,810円	4,800円	4,805円	4,705円	4,655円	4,700円
終値	4,885円	4,875円	5,010円	4,810円	4,785円	4,760円

(注) 3月については、2021年3月11日までの状況を示しています。

③ 処分決議日前営業日における株価

	2021年3月11日
始 値	4,800 円
高 値	4,800 円
安 値	4,760 円
終 値	4,760 円

(4) 最近3年間のエクイティ・ファイナンスの状況
該当事項はありません。

11. 処分要項

(1) 処分株式数	普通株式 20,800 株
(2) 処分価額	1 株につき 4,760 円
(3) 処分価額の総額	99,008,000 円
(4) 処分方法	第三者割当による自己株式処分
(5) 処分期日	2021年3月30日
(6) 処分先 (処分子定先)	瀧上工業株式会社
(7) 処分後の自己株式数	133,326 株

以 上